

氏名： 守谷 智美 (MORIYA Tomomi)  
所属： 教育研究特設センター コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応  
職名： アソシエイトフェロー  
学位： お茶の水女子大学人文科学博士  
専門分野： 日本語教育、異文化間教育  
E-mail： moriya.tomomi@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

日本語教育／異文化間教育／コミュニティ心理学

◆主要業績

総数 (8) 件

- ・台湾における日本イメージ形成の背景要因 —「日本語」の位置づけに着目して— 守谷智美・楊孟勲・加賀美常美代・堀切友紀子 2009.3 お茶の水女子大学 人文科学研究 第5巻 pp139-151
- ・韓国における子どもたちの日本イメージの形成過程 —9分割統合描画法による分析から— 加賀美常美代・守谷智美・岩井朝乃・朴志仙 2008. 8 異文化間教育 第28号 pp 60-73 異文化間教育学会
- ・韓国『国史』教科書の日本像と韓国人学生の日本イメージ 岩井朝乃・朴志仙・加賀美常美代・守谷智美 2008. 7 言語文化と日本語教育 第35号 pp10-19
- ・『現代大衆文化』の履修動機と授業への参加を通じた学び —履修者へのアンケートおよびインタビューからの考察— 石塚美枝・守谷智美・宮副ウォン裕子 2009.3 桜美林言語教育論叢 第5号 pp87-101 桜美林大学言語教育研究所
- ・韓国の小・中・高・大学生の日本イメージと関連する要因 —日本語学習と異文化接触に焦点を当てて— 加賀美常美代・朴志仙・守谷智美・岩井朝乃 2008. 7 日本語教育学会国際研究大会予稿集1 pp182-185 日本語教育学会

◆研究内容 / Research Pursuits

主に留学生を対象とした、日本語教育および異文化間教育に関わるもの

留学生を対象とした日本語教育